



太良町立多良小学校 学校便り 第28号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和3年11月25日発行 文責 校長 副島 和久

たらっ子学習発表会

ご参観ありがとうございました！



学校HPもご覧ください

11月21日(日)に多良小学校では、たらっ子学習発表会を行いました。新型コロナウイルス感染防止対策のため、今年度も、上学年(4,5,6年生)の部、下学年(1,2,3年生)の部の2部構成とし、児童も保護者の参観も半分に分けることとしました。

保護者の皆様には各家庭から2名まで、検温、アルコール消毒、マスク着用をお願いしての参観でしたが、たくさんの保護者の方がご参観いただきました。(参加者 のべ233名)

子どもたちは、わくわくタイム(総合的な学習の時間)での学習の成果や教科での学習の成果を工夫して発表することができていたと思います。下学年の部では、3年生が上手に会の進行をしてくれました。当日は、6年生の修学旅行の写真も掲示して、保護者の皆様に見ていただきました。



上左から 上学年の部 はじめの言葉 結奈さん 終わりの言葉 杏成さん 会を進行してくれた児童会の集会委員会の皆さん
 下左から 下学年の部 司会 杏成さん、大翔さん 会を進行してくれた3年生 はじめの言葉 愛由美さん ゆあての振り返りと終わりの言葉 幸千さん、心愛さん

1,2年生は、それぞれに教科での学習の成果を生かして発表してくれました。体育館のステージで、一人で大きな声で発表したり、みんなで気持ちを合わせて演奏したり、歌ったりすることはとても貴重な経験になると思います。また、3,4,5,6年生はそれぞれに「福祉」「災害と防災」「食」「戦争と平和」といったとても大切なテーマに取り組んでいることを発表してくれました。いずれも、これからの日本や世界にとって避けては通れないテーマです。ぜひ、これからも考え続けてほしいと思います。

各学年の発表の様子 詳しくはぜひ、学校 HP のイベントギャラリーをご覧ください！



上 1年, 2年の発表
 中 3年, 4年の発表
 下 5年, 6年の発表
 の様子です！



下学年の発表をオンラインで参観する4年生

【発表内容】

- 1年生 『ことばあそびうた、おおきなかぶ』
- 2年生 『アフリカン シンフォニー』
- 3年生 『めざそう！みんなが住みやすい町』
- 4年生 『伝えよう。災害や防災について』
- 5年生 『私たちの生活とこれからの食糧生産』
- 6年生 『平和について考えよう ～私たちにできること～』



佐賀県 PTA 研究大会佐賀市大会 オンラインで開催！

11月20日(土)に開催された研究大会の教育講演は”尾木ママ”こと、教育評論家の尾木 直樹 氏のお話を聞くことができました。最近、テレビのバラエティ番組や教養番組にも多く出演されているので、ご存じの方も多いと思います。そのお話の中からいくつか、心に残ったことを紹介します。

- (1) 「共感する能力」の大切さ 人の気持ちを慮り、共感することができる力で、子どもは4～11歳の間に共感能力を身に付ける。この能力が低い子どもがいじめを行う。
- (2) これからはIQよりもHQが大事 IQ(知能指数)だけでなく、HQ(人間性指数)が大切となる時代。HQ(人間性指数)とは、社会の中で生きていく能力のこと。